



平成23年2月7日

各 位

会 社 名 株式会社 山陰合同銀行  
代 表 者 名 取締役頭取 古瀬 誠  
コード番号 8381 東証第1部  
問 合 せ 先 取締役経営企画部長 青山 隆一  
(TEL 0852-55-1000)

(訂正・数値データ訂正あり)

「平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

修正後発事象の発生に伴い、平成23年1月31日に開示しました「平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正を行いましたので、お知らせします。

#### 記

##### 1. 訂正理由

当行の取引先である株式会社林原、及びその関係会社である株式会社林原生物化学研究所が、平成23年2月2日付で会社更生手続開始の申立を行ったことに伴い、当該取引先に対する当行の債権について、取立不能及び取立遅延のおそれが生じました。当該取引先及びその関連先に対する債権のうち、担保等により保全されていない部分について、必要な引当処理を行うこととしましたが、この後発事象が修正後発事象に該当しますので、平成23年3月期第3四半期決算を修正するものです。

発生しました後発事象の概要につきましては、平成23年2月3日付「債権の取立不能及び取立遅延のおそれに関するお知らせ」をご参照ください。

##### 2. 訂正箇所

平成23年1月31日付で開示しました「平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、訂正箇所に、―を付して表示しております。

以 上

本件に関するお問合せは下記にお願いします。

経営企画部主計グループ あじ 網師 TEL (0852) 55-1000 (内線1018)

(訂正前)



## 平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月31日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社山陰合同銀行  
 コード番号 8381 URL <http://www.gogin.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 古瀬 誠  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 青山 隆一 TEL 0852-55-1000  
 四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日 特定取引勘定設置の有無: 無  
 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	69,154	△3.2	15,859	12.4	7,764	13.9
22年3月期第3四半期	71,464	△22.4	14,107	15.2	6,813	17.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	46.29	46.20
22年3月期第3四半期	39.94	39.90

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	3,815,386	289,353	7.2	1,657.22
22年3月期	3,898,771	277,401	6.7	1,559.88

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 274,987百万円 22年3月期 263,860百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出したものであります。なお、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づいて算出する連結自己資本比率(国内基準)及び単体自己資本比率(国内基準)については、計数確定次第別途公表します。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	4.00	—	5.00	9.00
23年3月期	—	4.00	—		
23年3月期(予想)				5.00	9.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無: 無

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	91,200	△3.3	17,800	2.6	8,600	△0.4	51.29

(注)当四半期における業績予想の修正有無: 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 2「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期3Q	169,927,472株	22年3月期	169,927,472株
② 期末自己株式数	23年3月期3Q	3,995,059株	22年3月期	773,216株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期3Q	167,725,462株	22年3月期3Q	170,593,360株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(訂正後)



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月31日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社山陰合同銀行  
 コード番号 8381 URL <http://www.gogin.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 古瀬 誠  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 青山 隆一 TEL 0852-55-1000  
 四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日 特定取引勘定設置の有無: 無  
 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	69,154	△3.2	10,670	△24.3	4,671	△31.4
22年3月期第3四半期	71,464	△22.4	14,107	15.2	6,813	17.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	27.85	27.79
22年3月期第3四半期	39.94	39.90

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	3,812,293	286,260	7.1	1,638.58
22年3月期	3,898,771	277,401	6.7	1,559.88

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 271,893 百万円 22年3月期 263,860 百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出したものであります。なお、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づいて算出する連結自己資本比率(国内基準)及び単体自己資本比率(国内基準)については、計数確定次第別途公表します。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	-	4.00	-	5.00	9.00
23年3月期	-	4.00	-		
23年3月期(予想)				5.00	9.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無: 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	91,200	△3.3	17,800	2.6	8,600	△0.4	51.29

(注)当四半期における業績予想の修正有無: 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 2「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期 3 Q 169,927,472株 22年3月期 169,927,472株

② 期末自己株式数 23年3月期 3 Q 3,995,059株 22年3月期 773,216株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期 3 Q 167,725,462株 22年3月期 3 Q 170,593,360株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報 (添付資料2ページ)

### (訂正前)

#### (1)連結経営成績に関する定性的情報

当四半期連結累計期間の経常利益は、資金利益の増加や与信費用の減少などから、前年同四半期連結累計期間比17億円増加の158億円となりました。また、四半期純利益は9億円増加の77億円となりました。

#### (2)連結財政状態に関する定性的情報

当四半期連結会計期間末の連結財政状態については、総資産3兆8,153億円、純資産2,893億円となりました。また、主要勘定残高としては、預金3兆2,929億円(前連結会計年度末比1,426億円減少)、貸出金2兆1,411億円(同18億円減少)、有価証券1兆4,446億円(同1,025億円増加)となりました。

#### (3)連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期第3四半期までの業績は順調に推移しており、平成22年11月12日に公表した平成23年3月期の通期の業績見通しに変更はありません。

なお、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

### (訂正後)

#### (1)連結経営成績に関する定性的情報

当四半期連結累計期間の経常利益は、資金利益が増加したものの、与信費用が増加したことなどから、前年同四半期連結累計期間比34億円減少の106億円となりました。また、四半期純利益は21億円減少の46億円となりました。

#### (2)連結財政状態に関する定性的情報

当四半期連結会計期間末の連結財政状態については、総資産3兆8,122億円、純資産2,862億円となりました。また、主要勘定残高としては、預金3兆2,929億円(前連結会計年度末比1,426億円減少)、貸出金2兆1,411億円(同18億円減少)、有価証券1兆4,446億円(同1,025億円増加)となりました。

#### (3)連結業績予想に関する定性的情報

平成22年11月12日に公表した平成23年3月期の通期の業績見通しに変更はありません。

なお、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

3 四半期連結財務諸表等  
 (1) 四半期連結貸借対照表

## (添付資料 3 ~ 4 ページ)

(訂正前)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
現金預け金	89,828	240,887
コールローン及び買入手形	44,627	67,586
買入金銭債権	6,134	5,244
商品有価証券	594	705
金銭の信託	6,463	6,757
有価証券	1,444,695	1,342,155
貸出金	2,141,158	2,143,021
外国為替	2,525	2,919
リース債権及びリース投資資産	24,743	24,675
その他資産	28,165	29,023
有形固定資産	45,152	46,624
無形固定資産	2,291	1,975
繰延税金資産	<u>4,936</u>	11,077
支払承諾見返	22,629	24,318
貸倒引当金	<u>△47,277</u>	△47,751
投資損失引当金	<u>△1,282</u>	△448
資産の部合計	<u>3,815,386</u>	3,898,771
負債の部		
預金	3,292,982	3,435,595
譲渡性預金	17,500	-
コールマネー及び売渡手形	28,898	1,581
債券貸借取引受入担保金	27,389	31,289
借入金	92,045	57,498
外国為替	29	27
その他負債	28,952	55,079
賞与引当金	-	1,134
退職給付引当金	10,769	9,945
役員退職慰労引当金	116	115
睡眠預金払戻損失引当金	197	249
その他の偶発損失引当金	529	260
繰延税金負債	7	10
再評価に係る繰延税金負債	3,985	4,263
支払承諾	22,629	24,318
負債の部合計	<u>3,526,033</u>	3,621,370
純資産の部		
資本金	20,705	20,705
資本剰余金	15,519	15,516
利益剰余金	<u>207,494</u>	200,876
自己株式	<u>△2,786</u>	△609
株主資本合計	<u>240,932</u>	236,488
その他有価証券評価差額金	31,196	23,894
繰延ヘッジ損益	△41	210
土地再評価差額金	2,899	3,267
評価・換算差額等合計	34,054	27,372
新株予約権	295	231
少数株主持分	14,070	13,308
純資産の部合計	<u>289,353</u>	277,401
負債及び純資産の部合計	<u>3,815,386</u>	3,898,771

(訂正後)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	89,828	240,887
コールローン及び買入手形	44,627	67,586
買入金銭債権	6,134	5,244
商品有価証券	594	705
金銭の信託	6,463	6,757
有価証券	1,444,695	1,342,155
貸出金	2,141,158	2,143,021
外国為替	2,525	2,919
リース債権及びリース投資資産	24,743	24,675
その他資産	28,165	29,023
有形固定資産	45,152	46,624
無形固定資産	2,291	1,975
繰延税金資産	<u>7,031</u>	11,077
支払承諾見返	22,629	24,318
貸倒引当金	<u>△52,465</u>	△47,751
投資損失引当金	<u>△1,282</u>	△448
資産の部合計	<u>3,812,293</u>	3,898,771
<b>負債の部</b>		
預金	3,292,982	3,435,595
譲渡性預金	17,500	-
コールマネー及び売渡手形	28,898	1,581
債券貸借取引受入担保金	27,389	31,289
借入金	92,045	57,498
外国為替	29	27
その他負債	28,952	55,079
賞与引当金	-	1,134
退職給付引当金	10,769	9,945
役員退職慰労引当金	116	115
睡眠預金払戻損失引当金	197	249
その他の偶発損失引当金	529	260
繰延税金負債	7	10
再評価に係る繰延税金負債	3,985	4,263
支払承諾	22,629	24,318
負債の部合計	<u>3,526,033</u>	3,621,370
<b>純資産の部</b>		
資本金	20,705	20,705
資本剰余金	15,519	15,516
利益剰余金	<u>204,401</u>	200,876
自己株式	<u>△2,786</u>	△609
株主資本合計	<u>237,839</u>	236,488
その他有価証券評価差額金	31,196	23,894
繰延ヘッジ損益	△41	210
土地再評価差額金	2,899	3,267
評価・換算差額等合計	34,054	27,372
新株予約権	295	231
少数株主持分	14,070	13,308
純資産の部合計	<u>286,260</u>	277,401
負債及び純資産の部合計	<u>3,812,293</u>	3,898,771

(2) 四半期連結損益計算書

(添付資料 5 ページ)

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
経常収益	71,464	69,154
資金運用収益	48,907	48,733
(うち貸出金利息)	31,522	29,734
(うち有価証券利息配当金)	15,518	15,794
役務取引等収益	7,133	7,074
その他業務収益	14,042	12,703
その他経常収益	1,380	642
経常費用	57,357	53,294
資金調達費用	7,880	7,163
(うち預金利息)	7,058	5,668
役務取引等費用	1,749	2,088
その他業務費用	10,361	10,556
営業経費	31,111	30,739
その他経常費用	6,254	2,747
経常利益	14,107	15,859
特別利益	83	3
固定資産処分益	3	0
償却債権取立益	80	2
特別損失	978	1,103
固定資産処分損	56	39
減損損失	922	914
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	149
税金等調整前四半期純利益	13,211	14,758
法人税、住民税及び事業税	4,925	5,082
法人税等調整額	633	935
法人税等合計	5,559	6,017
少数株主損益調整前四半期純利益		8,741
少数株主利益	838	977
四半期純利益	6,813	7,764

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
経常収益	71,464	69,154
資金運用収益	48,907	48,733
(うち貸出金利息)	31,522	29,734
(うち有価証券利息配当金)	15,518	15,794
役務取引等収益	7,133	7,074
その他業務収益	14,042	12,703
その他経常収益	1,380	642
経常費用	57,357	58,483
資金調達費用	7,880	7,163
(うち預金利息)	7,058	5,668
役務取引等費用	1,749	2,088
その他業務費用	10,361	10,556
営業経費	31,111	30,739
その他経常費用	6,254	7,935
経常利益	14,107	10,670
特別利益	83	3
固定資産処分益	3	0
償却債権取立益	80	2
特別損失	978	1,103
固定資産処分損	56	39
減損損失	922	914
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	149
税金等調整前四半期純利益	13,211	9,570
法人税、住民税及び事業税	4,925	5,082
法人税等調整額	633	△1,159
法人税等合計	5,559	3,922
少数株主損益調整前四半期純利益		5,648
少数株主利益	838	977
四半期純利益	6,813	4,671

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(添付資料 6 ~ 7 ページ)

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第3 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年12月31日)	当第3 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	13,211	14,758
減価償却費	2,192	2,018
減損損失	922	914
貸倒引当金の増減(△)	1,045	△474
投資損失引当金の増減額(△は減少)	△23	833
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,155	△1,134
退職給付引当金の増減額(△は減少)	613	823
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9	1
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△48	△51
その他の偶発損失引当金の増減(△)	29	269
資金運用収益	△48,907	△48,733
資金調達費用	7,880	7,163
有価証券関係損益(△)	△205	473
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	△4	△63
為替差損益(△は益)	△117	△298
固定資産処分損益(△は益)	53	38
貸出金の純増(△) 減	48,114	1,862
預金の純増減(△)	△38,266	△142,612
譲渡性預金の純増減(△)	2,350	17,500
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△31,656	34,546
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△) 減	△41,128	59,204
コールローン等の純増(△) 減	△72,664	22,069
コールマネー等の純増減(△)	2,374	27,317
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	51,027	△3,900
外国為替(資産)の純増(△) 減	△1,030	393
外国為替(負債)の純増減(△)	41	1
資金運用による収入	47,820	48,414
資金調達による支出	△7,727	△7,998
その他	△9,876	△7,445
小計	△75,123	25,891
法人税等の支払額	△5,814	△7,400
営業活動によるキャッシュ・フロー	△80,937	18,491
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△481,084	△361,634
有価証券の売却による収入	328,455	225,204
有価証券の償還による収入	58,593	30,650
金銭の信託の減少による収入	50	178
有形固定資産の取得による支出	△742	△278
無形固定資産の取得による支出	△562	△600
有形固定資産の売却による収入	30	61
無形固定資産の売却による収入	36	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△95,222	△106,419
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,364	△1,515
少数株主への配当金の支払額	△16	△192
自己株式の取得による支出	△36	△2,218
自己株式の売却による収入	3	4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,413	△3,922
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	△3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△177,575	△91,854
現金及び現金同等物の期首残高	245,272	156,122
現金及び現金同等物の四半期末残高	67,696	64,268

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	13,211	9,570
減価償却費	2,192	2,018
減損損失	922	914
貸倒引当金の増減(△)	1,045	4,713
投資損失引当金の増減額(△は減少)	△23	833
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,155	△1,134
退職給付引当金の増減額(△は減少)	613	823
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9	1
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△48	△51
その他の偶発損失引当金の増減(△)	29	269
資金運用収益	△48,907	△48,733
資金調達費用	7,880	7,163
有価証券関係損益(△)	△205	473
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	△4	△63
為替差損益(△は益)	△117	△298
固定資産処分損益(△は益)	53	38
貸出金の純増(△)減	48,114	1,862
預金の純増減(△)	△38,266	△142,612
譲渡性預金の純増減(△)	2,350	17,500
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△31,656	34,546
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△41,128	59,204
コールローン等の純増(△)減	△72,664	22,069
コールマネー等の純増減(△)	2,374	27,317
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	51,027	△3,900
外国為替(資産)の純増(△)減	△1,030	393
外国為替(負債)の純増減(△)	41	1
資金運用による収入	47,820	48,414
資金調達による支出	△7,727	△7,998
その他	△9,876	△7,445
小計	△75,123	25,891
法人税等の支払額	△5,814	△7,400
営業活動によるキャッシュ・フロー	△80,937	18,491
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△481,084	△361,634
有価証券の売却による収入	328,455	225,204
有価証券の償還による収入	58,593	30,650
金銭の信託の減少による収入	50	178
有形固定資産の取得による支出	△742	△278
無形固定資産の取得による支出	△562	△600
有形固定資産の売却による収入	30	61
無形固定資産の売却による収入	36	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△95,222	△106,419
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,364	△1,515
少数株主への配当金の支払額	△16	△192
自己株式の取得による支出	△36	△2,218
自己株式の売却による収入	3	4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,413	△3,922
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	△3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△177,575	△91,854
現金及び現金同等物の期首残高	245,272	156,122
現金及び現金同等物の四半期末残高	67,696	64,268

（補足情報）

（添付資料 9 ページ）

（訂正前）

1. 利益の状況（連結）

当第3四半期連結累計期間の連結ベースの経常利益並びに四半期純利益の状況は、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1)連結経営成績に関する定性的情報」に記載のとおりであります。

	前第3四半期 連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	増減	(参考) 通期予想計数 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
経常収益	71,464	69,154	△ 2,310	91,200
経常利益	14,107	<u>15,859</u>	<u>1,752</u>	17,800
四半期(当期)純利益	6,813	<u>7,764</u>	<u>951</u>	8,600

(注)「(参考)通期予想計数(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)」は、平成22年11月12日に公表したものであります。

2. 利益の状況（単体）

当第3四半期累計期間の当行単体の経常利益は、前年同四半期累計期間比**16億円増加の138億円**となりました。これは、**投資損失引当金を積み増したことからその他業務利益が減少したものの、一方で資金利益が増加したほか、与信費用が減少したことなどによるものであります。**また、四半期純利益は**10億円増加の77億円**となりました。なお、**第3四半期までの業績は順調に推移しており、**平成22年11月12日に公表した平成23年3月期の通期業績予想に変更はありません。

	前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	増減	(参考) 通期予想計数 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
経常収益	58,340	57,914	△ 426	75,900
業務粗利益	45,557	45,342	△ 215	
うち資金利益	41,055	41,936	881	
うち役務取引等利益	3,424	3,593	169	
うちその他業務利益	1,077	△ 188	△ 1,265	
(うち債券関係損益)	(476)	(537)	(61)	
経費	28,185	28,635	450	
一般貸倒引当金繰入額 (A)	214	<u>△ 1,007</u>	<u>△ 1,221</u>	
業務純益	17,157	<u>17,714</u>	<u>557</u>	21,800
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	17,372	16,706	△ 666	
コア業務純益(除く債券関係損益)	16,896	16,169	△ 727	20,600
臨時損益	△ 4,917	<u>△ 3,865</u>	<u>1,052</u>	
うち不良債権処理額 (B)	3,840	<u>2,356</u>	<u>△ 1,484</u>	
うち個別貸倒引当金繰入額	2,207	<u>2,352</u>	<u>145</u>	
うち株式等関係損益	△ 222	△ 961	△ 739	
経常利益	12,215	<u>13,823</u>	<u>1,608</u>	15,200
特別損益	△ 901	△ 1,068	△ 167	
税引前四半期純利益	11,313	<u>12,755</u>	<u>1,442</u>	
法人税等 (注) 2.	4,608	<u>5,046</u>	<u>438</u>	
四半期(当期)純利益	6,704	<u>7,709</u>	<u>1,005</u>	8,500
《参考》 与信費用 (A) + (B)	4,055	<u>1,348</u>	<u>△ 2,707</u>	

(注) 1. 「(参考)通期予想計数(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)」は、平成22年11月12日に公表したものであります。

2. 法人税等 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

(訂正後)

1. 利益の状況 (連結)

当第3四半期連結累計期間の連結ベースの経常利益並びに四半期純利益の状況は、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1)連結経営成績に関する定性的情報」に記載のとおりであります。

	(単位:百万円)			(単位:百万円)
	前第3四半期 連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	増減	(参考) 通期予想計数 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
経常収益	71,464	69,154	△ 2,310	91,200
経常利益	14,107	<b>10,670</b>	<b>△ 3,437</b>	17,800
四半期(当期)純利益	6,813	<b>4,671</b>	<b>△ 2,142</b>	8,600

(注)「(参考)通期予想計数(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)」は、平成22年11月12日に公表したものであります。

2. 利益の状況 (単体)

当第3四半期累計期間の当行単体の経常利益は、前年同四半期累計期間比**35億円減少の86億円**となりました。これは、**資金利益が増加したものの、一方で投資損失引当金を積み増したことからその他業務利益が減少したほか、与信費用が増加したことなどによるものであります**。また、四半期純利益は**20億円減少の46億円**となりました。なお、平成22年11月12日に公表した平成23年3月期の通期業績予想に変更はありません。

	(単位:百万円)			(単位:百万円)
	前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	増減	(参考) 通期予想計数 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
経常収益	58,340	57,914	△ 426	75,900
業務粗利益	45,557	45,342	△ 215	
うち資金利益	41,055	41,936	881	
うち役務取引等利益	3,424	3,593	169	
うちその他業務利益	1,077	△ 188	△ 1,265	
(うち債券関係損益)	(476)	(537)	(61)	
経費	28,185	28,635	450	
一般貸倒引当金繰入額 (A)	214	<b>△ 1,018</b>	<b>△ 1,232</b>	
業務純益	17,157	<b>17,725</b>	<b>568</b>	21,800
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	17,372	16,706	△ 666	
コア業務純益(除く債券関係損益)	16,896	16,169	△ 727	20,600
臨時損益	△ 4,917	<b>△ 9,063</b>	<b>△ 4,146</b>	
うち不良債権処理額 (B)	3,840	<b>7,554</b>	<b>3,714</b>	
うち個別貸倒引当金繰入額	2,207	<b>7,550</b>	<b>5,343</b>	
うち株式等関係損益	△ 222	△ 961	△ 739	
経常利益	12,215	<b>8,635</b>	<b>△ 3,580</b>	15,200
特別損益	△ 901	△ 1,068	△ 167	
税引前四半期純利益	11,313	<b>7,567</b>	<b>△ 3,746</b>	
法人税等 (注) 2.	4,608	<b>2,951</b>	<b>△ 1,657</b>	
四半期(当期)純利益	6,704	<b>4,615</b>	<b>△ 2,089</b>	8,500
《参考》 与信費用 (A) + (B)	4,055	<b>6,536</b>	<b>2,481</b>	

(注) 1. 「(参考)通期予想計数(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)」は、平成22年11月12日に公表したものであります。

2. 法人税等 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

(添付資料 10 ページ)

(訂正前)

4. リスク管理債権 (単体)

平成22年12月末のリスク管理債権残高は、前年同四半期末比**40億円増加の734億円**となり、貸出金に占める割合も**0.11ポイント上昇し、3.41%**となりました。

(単位:百万円) (参考)(単位:百万円)

	平成21年12月末	平成22年12月末	増 減	平成22年 9 月末
破綻先債権額	14,221	11,752	△ 2,469	11,331
延滞債権額	51,984	<b>52,410</b>	<b>426</b>	50,498
3ヵ月以上延滞債権額	729	374	△ 355	93
貸出条件緩和債権額	2,471	8,952	6,481	9,782
リスク管理債権額(合計)	69,406	<b>73,490</b>	<b>4,084</b>	71,705
貸出金に占める割合(%)	3.30	<b>3.41</b>	<b>0.11</b>	3.31

(注) 当行は、部分直接償却を実施しておりません。

5. 金融再生法開示債権 (単体)

平成22年12月末の金融再生法開示基準による不良債権残高は、前年同四半期末比**39億円増加の748億円**となり、総与信に占める割合も**0.11ポイント上昇し、3.40%**となりました。

(単位:百万円) (参考)(単位:百万円)

	平成21年12月末	平成22年12月末	増 減	平成22年 9 月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	36,774	<b>34,123</b>	<b>△ 2,651</b>	33,676
危険債権	30,852	31,361	509	29,404
要管理債権	3,200	9,327	6,127	9,875
金融再生法開示基準の不良債権額(小計)	70,827	<b>74,811</b>	<b>3,984</b>	72,957
総与信に占める割合(%)	3.29	<b>3.40</b>	<b>0.11</b>	3.29
正常債権	2,081,599	<b>2,124,861</b>	<b>43,262</b>	2,138,494
総与信(合計)	2,152,427	2,199,673	47,246	2,211,451

(注) 当行は、部分直接償却を実施しておりません。

（訂正後）

4. リスク管理債権（単体）

平成22年12月末のリスク管理債権残高は、前年同四半期末比**95億円増加の789億円**となり、貸出金に占める割合も**0.37ポイント上昇し、3.67%**となりました。

	平成21年12月末	平成22年12月末	増 減	平成22年9月末
破綻先債権額	14,221	11,752	△ 2,469	11,331
延滞債権額	51,984	<b>57,874</b>	<b>5,890</b>	50,498
3ヵ月以上延滞債権額	729	374	△ 355	93
貸出条件緩和債権額	2,471	8,952	6,481	9,782
リスク管理債権額(合計)	69,406	<b>78,954</b>	<b>9,548</b>	71,705
貸出金に占める割合(%)	3.30	<b>3.67</b>	<b>0.37</b>	3.31

(単位:百万円)

(参考)(単位:百万円)

(注) 当行は、部分直接償却を実施しておりません。

5. 金融再生法開示債権（単体）

平成22年12月末の金融再生法開示基準による不良債権残高は、前年同四半期末比**94億円増加の802億円**となり、総与信に占める割合も**0.35ポイント上昇し、3.64%**となりました。

	平成21年12月末	平成22年12月末	増 減	平成22年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	36,774	<b>39,586</b>	<b>2,812</b>	33,676
危険債権	30,852	31,361	509	29,404
要管理債権	3,200	9,327	6,127	9,875
金融再生法開示基準の不良債権額(小計)	70,827	<b>80,275</b>	<b>9,448</b>	72,957
総与信に占める割合(%)	3.29	<b>3.64</b>	<b>0.35</b>	3.29
正常債権	2,081,599	<b>2,119,398</b>	<b>37,799</b>	2,138,494
総与信(合計)	2,152,427	2,199,673	47,246	2,211,451

(単位:百万円)

(参考)(単位:百万円)

(注) 当行は、部分直接償却を実施しておりません。